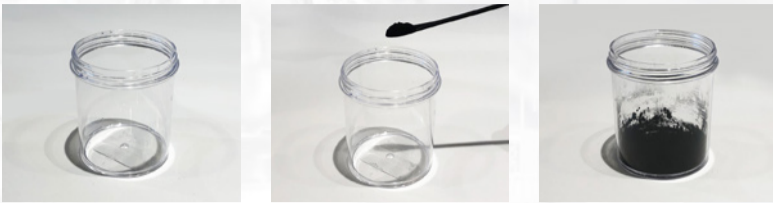


# BLOCH ソフトストレッチマスク 防塵テスト

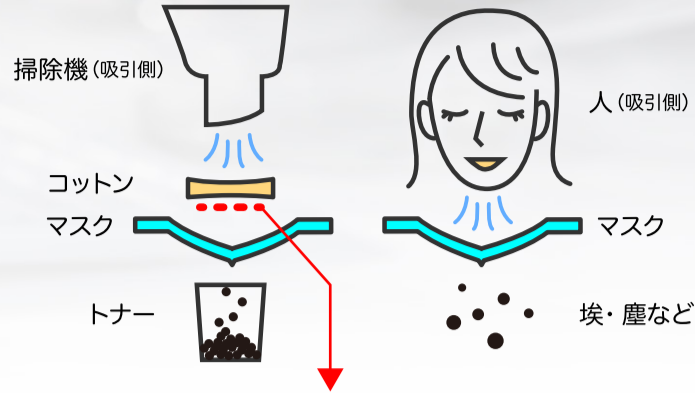
社内にて行った、マスクの防塵テストについて解説します。

BLOCHソフトストレッチマスク、ウレタンマスク、3層不織布マスクの3種類で、比較テストを行いました。

(実施：2021年3月1日 日本コーバン株式会社)

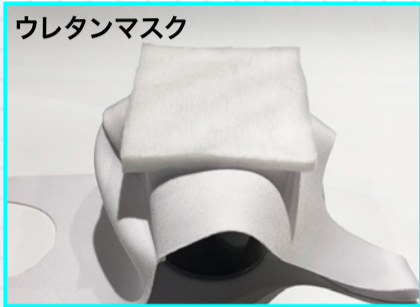


今回はコピー機で使用するトナーを埃や塵に見立てて、マスクの内側から掃除機で吸う形でフィルター性能のテストを行いました。掃除機＝“人が息を吸い込む状況”で、マスクの内側に置いたコットンにどれだけトナーが付着したかを比較します。

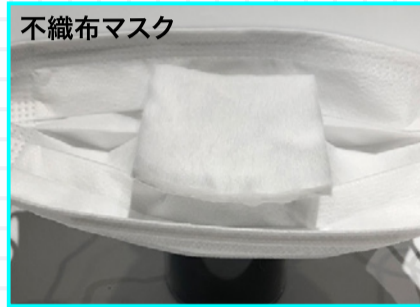


ここに付着するトナーの量を比較！

## ①ウレタンマスク



## ②不織布マスク(3層)



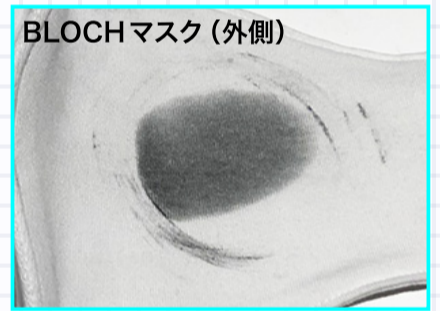
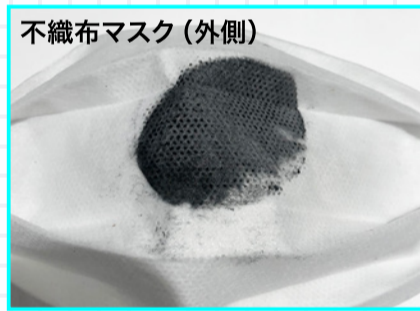
## ③BLOCHマスク



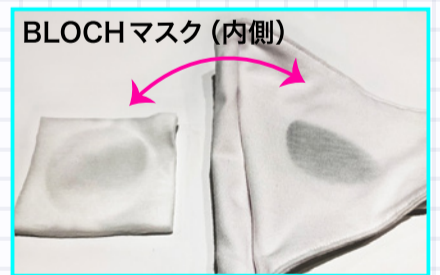
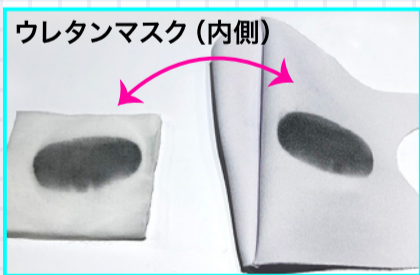
トナーを入れた容器の上に ①マスク、②コットンの順に重ねます



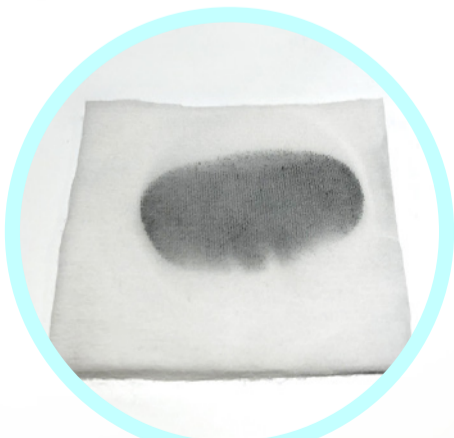
コットンの上から、掃除機で5秒間吸引します



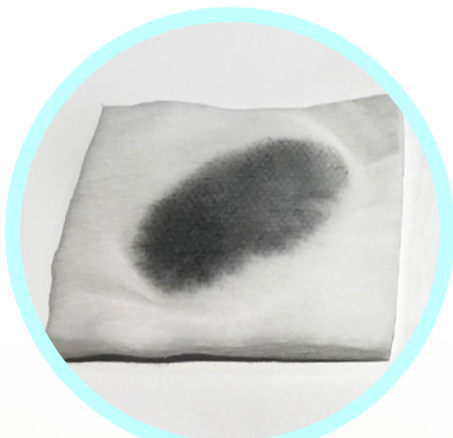
外(容器)側は、ダイレクトにトナーが付着しています…



マスクの内側に、どれだけトナーを吸い込んでいるか…



ウレタンマスク



不織布マスク



BLOCHマスク

ウレタンマスクと不織布マスクは、トナーの粒子がマスクのフィルターを通してコットンにかなり付着していました。

BLOCHソフトストレッチマスクは、コットンへのトナーの付着は、ほとんど見られませんでした！

今回使用したトナーの粒子サイズは、およそ5 $\mu$ (ミクロン)です。比較としてスギ花粉は30~40 $\mu$ 、PM2.5は2.5 $\mu$ の大きさです。